資料2

第3回熊本都市道路ネットワーク検討会

前回検討会での主な指摘事項と対応案

令和元年12月25日

前回検討会（令和元年10月29日） の主な指摘事項と対応案

	主な指摘事項	対応案
1	空港から中心部を何分で繋ぐなど、 市民に伝わりやすい数値目標を掲げるべき。	空港から中心部までの所要時間を含め、数値目標を掲載。 （資料-5では、空港～中心部、高速道路～中心部の数値目標を記載）
2	渋滞対策には立体化や国道3号の高架化が有効。 自然災害が多く、白川のはん濫などを考えると高架化が必要。	高架構造を含めた具体な構造形式については今後検討を進める。
3	熊本空港から中心部へのアクセス性も重要だが、 熊本港へのアクセス性も意識すべき。	将来ビジョン（暮らしやすく賑わいが創出された都市）にて、港湾についての記載を追加。（P8）
4	市民生活の目線も重要だが、物流や観光の目線も大切、 経済面の支えとなるような視点も必要。	将来ビジョン（九州中央の広域交流拠点都市、賑わいが創出された都市）にて、方針として物流や観光を記載を追加。（P6、8）
5	MaaSなどが進む中、移動の選択肢を増やすことが大事。	将来ビジョン（多様な交通手段が連携した都市）の、目標のフレーズの見直しを実施。（P10）
6	観光面では、市内の交通混雑で時間が読めないため 旅行会社が敬遠していることを意識すべき。	熊本中心市街地部の観光活性化について、観光等の活動時間の制約による経済的な影響への課題を提起。（資料-4）
7	鉄軌道による空港アクセス延伸と道路の役割分担が必要。	今後、役割分担の整理を進める。
8	バス無料化社会実験の結果を検討会の中で紹介いただきたい。	第3回検討会で結果を報告する。
9	長期的なハード対策だけではなく、ソフト対策も含めた短中期 対策をしっかりと進めて行くこと。	第3回検討会で短中期施策として紹介する。

3. 新たな道路ネットワークの創造

将来像を実現するために必要な視点

第2回検討会時点

九州の「へそ」	魅力高まる街並みへのつながり	便利な道路の使い方
物流、産業、防災の視点	空港や駅の拠点性の視点	都市内交通円滑化の視点

新しい道路とともに描く都市づくりの考え方

九州中央の広域交流拠点都市	暮らしやすく賑わいが創出された都市	多様な交通手段が連携した都市

“真”に必要な新たな道路ネットワークを導く

3. 新たな道路ネットワークの創造

将来像を実現するために必要な視点

修正：黄色マーカー

九州の「へそ」	魅力高まる街並みへのつながり	便利な道路の使い方
物流、産業、防災の視点	空港や駅の拠点性の視点	都市内交通円滑化の視点

３つの視点をもって、新しい道路とともに目指す都市像

九州中央の広域交流拠点都市	暮らしやすく賑わいが創出された都市	多様な交通手段が連携した都市

“真”に必要な新たな道路ネットワークを導く

4. 新たな道路の役割

第2回検討会時点

九州中央の広域交流拠点都市

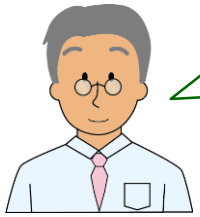
新たな“ひろがり”
～　熊本市を中心とした連携軸を築く　～

交流人口の拡大

地域経済の活性化

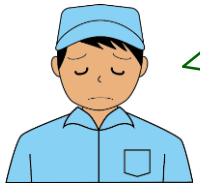
災害時の広域支援
代替路の確保

循環性があり、災害に強い道路ネットワーク形成



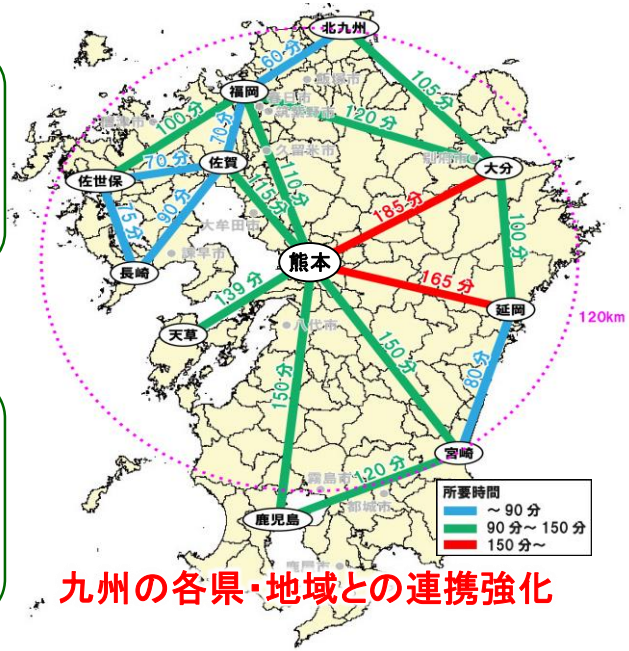
シンポジウム
委員の意見

・熊本の魅力を活かして経済を発展させるというときには、市内までの時間距離を短くすることが必須条件。
・物の流通を増やすことで熊本経済が発展していく。もっと整備が必要。



アンケート調査
自由意見

・遠方からのアクセスは高速道路に集中するが、アクセス路（一般道）が弱く、時間が読みにくい。（県外 20代）
・他県との広域連携の強化が必要。高速ICから市内へのアクセス強化を進めてほしい。（県外 40代）



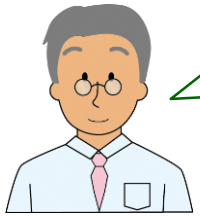
九州の各県・地域との連携強化

修正：黄色マーカー

九州中央の広域交流拠点都市

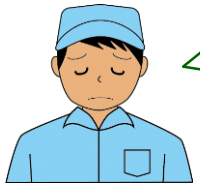
方　針			
	新たな“ひろがり” ～　熊本市を中心とした連携軸を築く　～		
	交流人口の拡大	九州の経済発展を けん引（物流・観光）	災害時の広域支援 代替路の確保

将来像	循環性があり、災害に強い道路ネットワークの形成



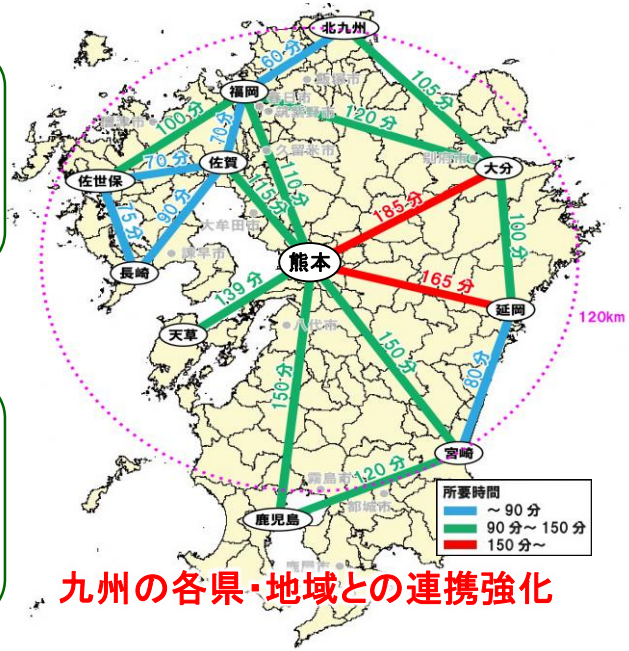
シンポジウム
委員の意見

- 熊本の魅力を活かして経済を発展させるというときには、市内までの時間距離を短くすることが必須条件。
- 物の流通を増やすことで熊本経済が発展していく。もっと整備が必要。



アンケート調査
自由意見

- 遠方からのアクセスは高速道路に集中するが、アクセス路（一般道）が弱く、時間が読みにくい。（県外 20代）
- 他県との広域連携の強化が必要。高速ICから市内へのアクセス強化を進めてほしい。（県外 40代）



九州の各県・地域との連携強化

4. 新たな道路の役割

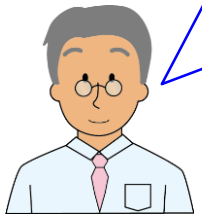
第2回検討会時点

暮らしやすく賑わいが創出された都市

新たな“つながり”
～熊本の玄関口との連結を強化する～

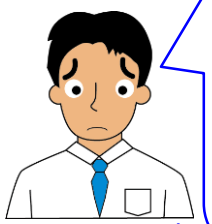
- 国内外の交流強化
- 地域経済の活性化
- 日常移動の利便性向上

定時性・速達性を備えた道路ネットワーク形成



シンポジウム委員の意見

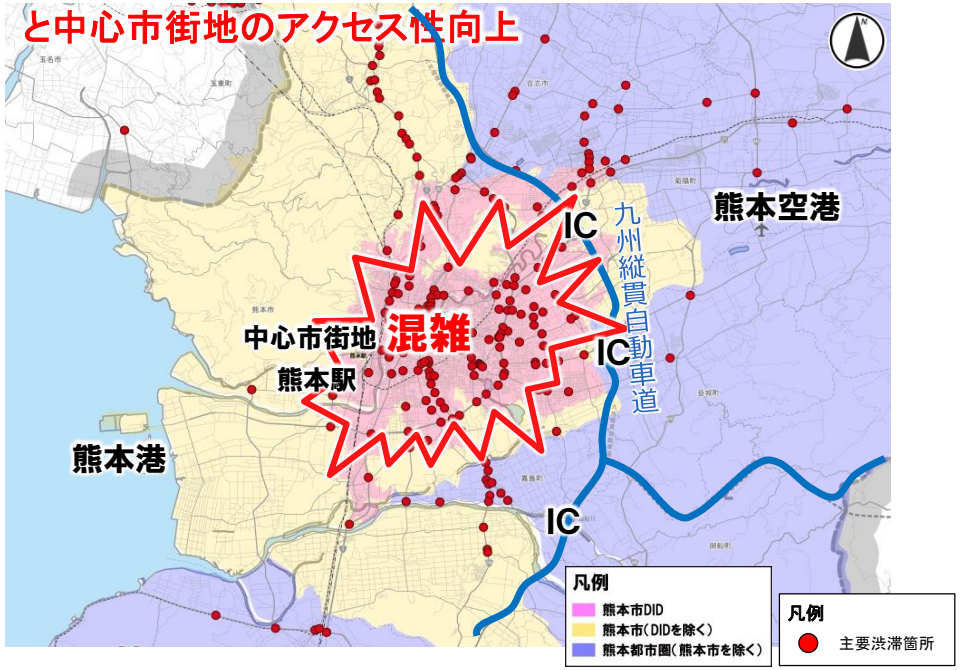
- 空港と中心部がスムーズに繋がっていないことが熊本の問題。
- 特に九州縦貫自動車道から西側がまったくスムーズにいかない。



アンケート調査自由意見

- 空港～熊本駅や中心部をつなぐ有料道路は必要だと思います。（合志市 20代）
- 九州縦貫道から中心市街地までの都市高速道路を作るべき。（熊本市 40代）

空港などの広域交通の拠点や結節点と中心市街地のアクセス性向上



4. 新たな道路の役割

将来ビジョン

修正：黄色マーカー

暮らしやすく賑わいが創出された都市

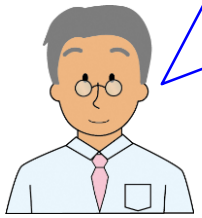
方　針

新たな“つながり”
～　熊本の玄関口との連結を強化する　～

国内外の交流強化 （空港・港）	熊本経済の活性化 （物流・観光）	日常移動の 利便性向上

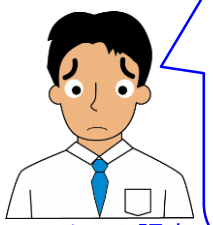
将来像

定時性・速達性を兼ね備えた道路ネットワークの形成



シンポジウム
委員の意見

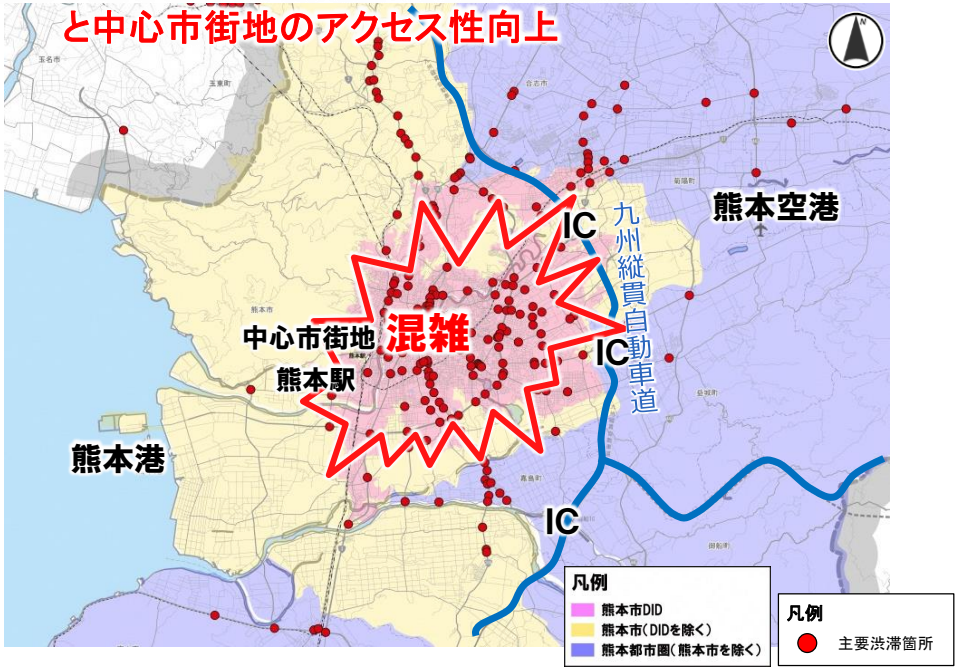
- 空港と中心部がスムーズに繋がっていないことが熊本の問題。
- 特に九州縦貫自動車道から西側がまったくスムーズにいかない。



アンケート調査
自由意見

- 空港～熊本駅や中心部をつなぐ有料道路は必要だと思います。（合志市　20代）
- 九州縦貫道から中心市街地までの都市高速道路を作るべき。（熊本市　40代）

空港や港などの広域交通の拠点や結節点と中心市街地のアクセス性向上



4. 新たな道路の役割

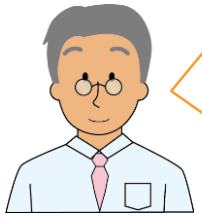
第2回検討会時点

多様な交通手段が連携した都市

新たな“動きやすさ”
～“安全・安心で快適な移動”を支援する～

- 日常的な交通混雑の低減
- 地域経済の活性化
- 交通の選択肢の多様化

多様な交通モードの共存を目指した交通マネジメントの形成や道路空間の創出



シンポジウム
委員の意見

- 熊本市では、「目的地までの移動時間が読めない」「移動の選択肢がない」といったことが弱点。
- 移動目的に応じた交通手段の使い分けができないことが熊本の弱点である。

アンケート調査
自由意見

- 中心部へ向かう際に国道3号等はいつも混んでいます。バス等も遅れることが多いため、どうにかしてもらいたいです。
（宇土市 50代）

4. 新たな道路の役割

将来ビジョン

修正：黄色マーカー

多様な交通手段が連携した都市

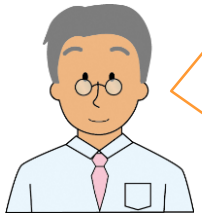
方　針

新たな“動きやすさ”
～　安全・安心で快適な移動を支援する　～

日常的な交通混雑の低減	中心市街地の活性化	交通の選択肢の多様化

将来像

多様な交通モードの機能を強化する道路ネットワークの形成



シンポジウム
委員の意見

- 熊本市では、「目的地までの移動時間が読めない」「移動の選択肢がない」といったことが弱点。
- 移動目的に応じた交通手段の使い分けができないことが熊本の弱点である。

アンケート調査
自由意見

- 中心部へ向かう際に国道3号等はいつも混んでいます。バス等も遅れることが多いため、どうにかしてもらいたいです。
（宇土市　50代）